

第10款 教育費

項1 教育総務費

目3 指導教育研究費

1 教育実践研究奨励等経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	672	決算額	475
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

実践奨励校を指定し、教育振興及び教育内容等の充実を図った。

実践奨励校 小学校6校 中学校2校

事業内容 研究主題に基づく研究、成果の公開研究会、研究紀要作成等

2 教育指導研究奨励等経費

予算額	5,024	決算額	4,503
-----	-------	-----	-------

指導方法の工夫改善を図るため、教員用の指導図書・参考書等の購入のほか、小学校3・4年生の社会科副読本を作成配布した。

3 スクールカウンセラー活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	162	決算額	11
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

小中学校におけるいじめや不登校等の対応について専門的な知識・経験を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置した。

配置校(拠点校方式) 西陵中学校、緑陽中学校

相談件数	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度
	299件	182件	124件	102件

4 心の教室相談員活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	1,499	決算額	1,409
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

生徒が悩み等を気軽に相談できる第三者を生徒の身近に配置した。

配置校 幌別中学校・鷲別中学校・登別中学校・緑陽中学校

相談件数 277件

5 子どもと親の相談員活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	350	決算額	350
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

小学校の教育相談体制を強化するため、相談員を配置した。

配置校 幌別西小学校

実施内容 週2回程度 年350時間

相談件数 320件

6 言語障害児通級指導教室運営経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	223	決算額	220
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

言語障害児教育の充実・伸展を図るため、ことばの教室を開設し指導環境を整えた。

運営内容
 ・幼児部、小学部の入級判定
 ・保護者との教育相談 ・言語指導

通級児童数の推移	区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
	幼児部	58 人	48 人	29 人
	小学部	39 人	35 人	32 人
	計	97 人	83 人	61 人

7 不登校・いじめ等対策経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	140	決算額	41
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

不登校・いじめ等の対策を図るため、各事業を実施した。

主な事業内容

教育相談、いじめ相談電話	専門相談員2名	月～金 9:00～17:00
不登校・いじめ等対策会議	年2回	
教職員を対象とした研修会	年2回	
ふれあいサポート懇談会	年2回	
父母懇談会	毎月第2火曜日	
広報誌「手をつなぐ親と子」	年2回発行	

8 教育研究会運営事業補助金

章	5	節	2	施策	2	予算額	800	決算額	800
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

学校教育の振興及び教職員の研修と資質向上を図るため補助した。

9 特殊教育振興費

予算額	363	決算額	363
-----	-----	-----	-----

特別支援教育の振興を図るため、交流学习事業等に対し補助金を交付した。

10 小中学校情報教育推進事業費

章	5	節	2	施策	2	予算額	56,666	決算額	55,613
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

小中学校の情報教育の推進を図るため、年次的にパソコン等の情報通信機器の整備を図った。

小学校配置済パソコン台数	174 台	達成率	87 %
中学校配置済パソコン台数	205 台	達成率	100 %
教員用配置済パソコン台数	280 台	達成率	100 %

※授業に際し、小学校は2人1台、中学校は1人に1台の設置を目標としている。

11 自然体験学習推進経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	983	決算額	706
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

児童生徒の自立心を養い、豊かな心を育むため、ネイチャーセンターふおれすと鉱山で自然体験学習を実施した。

12 特色ある学校づくり推進経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	5,107	決算額	3,915
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

地域の特性を生かした創意ある活動に努め、地域に根ざした魅力ある学校づくりを推進した。

登別温泉入浴体験事業 参加対象児童 437名(小学校3年生)

総合的な学習活動研究推進事業

小学校 主に野外での体験学習

中学校 主に企業等での職場体験学習

生活科実施等経費

小学校(1・2年) 事業内容 動物の飼育・学校菜園等

13 学習状況調査研究経費

予算額	98	決算額	98
-----	----	-----	----

教育活動を支援するため、教職経験者等の地域の人材を活用した。

目4 交流教育推進費

1 外国青年招致経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	5,775	決算額	5,300
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

生きた英語を指導する外国人英語指導助手(AET)を活用し、英語によるコミュニケーション能力の育成などを図った。

事業内容

中学校での英語指導、市民対象の英会話教室

小学校での交流、地域住民等との交流

2 姉妹都市小中学校交流事業補助金

章	6	節	2	施策	1	予算額	680	決算額	648
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

姉妹都市提携を契機に、児童生徒の相互交流を図っている姉妹都市小中学校交流事業実行委員会へ補助し、小中学校交流事業を実施した。

目5 生涯学習推進費

1 子ども地域交流プラザ事業補助金

章	5	節	2	施策	3	予算額	1,000	決算額	1,000
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

ふれあい農園、巡視船体験乗船、地引網体験などの事業を実施する登別市子ども地域交流プラザ運営委員会に補助金を交付した。

2 生涯学習推進経費

章	5	節	1	施策	1	予算額	854	決算額	537
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

生涯学習社会の実現に向け、社会教育施設において行事を開催するとともに、生涯学習情報紙によりこれら行事についてお知らせするなど、学習機会の拡充と提供を行った。

目6 教育財産管理費

1 教員住宅営繕費	管理戸数	85 戸	入居戸数	73 戸	予算額	1,000	決算額	996
-----------	------	------	------	------	-----	-------	-----	-----

2 教育財産管理委託料

章	5	節	1	施策	1	予算額	71,041	決算額	71,041
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

市民会館、鷺別公民館、総合体育館、陸上競技場の指定管理者への管理委託料

指定管理者 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団

利用者数	平成19年度	平成18年度	平成17年度
市民会館	90,309 人	87,712 人	94,891 人
鷺別公民館	42,073 人	39,531 人	40,118 人
総合体育館	64,258 人	66,295 人	69,185 人
陸上競技場	11,559 人	5,005 人	10,589 人

3 教育施設水洗化事業費

章	5	節	2	施策	2	予算額	21,263	決算額	21,263
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

下水道の供用開始に伴い、教育施設の水洗化を実施した。

事業実施箇所 登別小学校(教頭宅を含む。)

事業内容 浄化槽解体撤去、砂埋め戻し 2基

屋外排水塩化ビニル管布設工事

屋外排水塩化ビニル樹59箇所設置

和式大便器から洋式大便器への取替 8台

予算額及び決算額の状況

(単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	減収補てん債	
当初予算額	22,000	16,500		5,500
決算額	21,263	14,100	4,700	2,463

目7 教育諸費

1 教職員健康診断等経費

予算額	2,479	決算額	2,412
-----	-------	-----	-------

小中学校の教職員を対象に、一般健診、血液検査、胃部健診等を実施し、教職員の健康保持及び増進を図った。

区 分	予算積算	実績	対象者数	受診率	備 考
一般健診	226人	213人	220人	96%	
聴力健診	226人	213人	220人	96%	
胸部X線	226人	211人	220人	95%	
血液検査	226人	211人	220人	95%	
心電図	145人	151人	155人	97%	35歳以上
胃部X線	100人	83人	88人	94%	40歳以上
人間ドック	47人	34人	47人	72%	希望者

2 児童生徒健康診断等経費

章	5	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	19,413	決算額	18,713
-----	--------	-----	--------

(1) 新入学児童健康診断等経費

学校保健法第6条の規定に基づき新入学児童の健康診断を実施し、児童の健康保持・増進を図った。

健診内容 脊柱・胸部の疾病及び異常の有無、視力及び聴力
歯・口腔の疾病及び異常の有無、その他疾病及び異常の有無

受診者数 448人

(2) 児童生徒健康診断等経費

学校保健法第6条の規定に基づき児童生徒の健康診断を実施し、児童生徒の健康保持・増進を図った。

診断内容 結核検診(小1・中1)、心臓検診(小1・中1)
ぎょう虫卵検査(小1～3)、尿検査(全員)

3 学校給食事業特別会計繰出金

予算額	123,653	決算額	119,439
-----	---------	-----	---------

給食原材料、パン等加工委託料以外の経費を繰出対象として、給食収入以外の収入を控除して繰出額を決定し、一般会計から繰出しを行った。

また、平成14年度より、給食収入未収金補てん額(現年分)についても繰出し対象としている。

4 私立高等学校教育振興補助金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	5,426	決算額	5,426
-----	-------	-----	-------

入学金や備品購入費の一部を助成し、私学教育の振興を図った。

5 児童生徒通学補助費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

(1) スクールバス運行経費

予算額	13,145	決算額	13,136
-----	--------	-----	--------

徒歩通学が困難な区域に居住する児童生徒が通学するための送迎用のスクールバスを運行した。

(札内地区及び来馬町)

対象児童生徒 小学校 10人 中学校 2人

運行日数 257日

(登別温泉町及び上登別町・カルルス町、中登別町)

対象児童生徒 小学校 39人

運行日数 212日

(2) 児童生徒遠距離通学費補助金

予算額	3,590	決算額	2,997
-----	-------	-----	-------

交通機関を利用して通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の一部を補助し、経済的負担の軽減を図った。

補助対象人員 小学校2校 23人 中学校3校 107人

±

±

項2 小学校費

主要データ

① 小学生数等の推移

区 分	平成19年	平成18年	平成17年	平成12年
小学生数	2,618人	2,686人	2,739人	2,969人
小学校数	8校	9校	9校	9校
学 級 数	111学級	112学級	113学級	110学級
うち特殊学級数	19学級	17学級	16学級	7学級

目1 学校管理費

- 1 文具教材実験実習等消耗品費
ビーカー・試験管・ボール等を購入。

予算額	14,956	決算額	12,976
-----	--------	-----	--------

- 2 図書購入費

予算額	3,840	決算額	3,769
-----	-------	-----	-------

平成19年度購入冊数	平成19年度末蔵書数
2,503冊	53,763冊

- 3 教材等備品購入費
マシン・楽器・とび箱等を購入。

予算額	4,520	決算額	4,100
-----	-------	-----	-------

- 4 小学校水泳授業経費
学校～市民プール間のバス借上にかかる経費。

予算額	2,211	決算額	2,016
-----	-------	-----	-------

- 5 行政区域外就学委託料
登別市美園町6丁目12番地以北に居住している児童について、室蘭市との協定により室蘭市立水元小学校への就学を認めている。
対象児童 11名

予算額	2,244	決算額	1,188
-----	-------	-----	-------

- 6 燃料費・光熱水費
燃 料 費 ・灯油 208,928ℓ 19,720,671円
・プロパンガス 318.9m³ 310,747円
光熱水費 ・電灯料 796,112kw 16,228,255円
・上下水道料 25,576m³ 5,720,803円

予算額	44,704	決算額	41,981
-----	--------	-----	--------

- 7 小学校体育館放送設備更新事業費
小学校体育館の放送設備を年次計画により整備する。

予算額	1,000	決算額	987
-----	-------	-----	-----

- 8 特別活動推進経費

予算額	240	決算額	235
-----	-----	-----	-----

 学校の実態や児童の発達段階などを考慮し、児童会活動等による自主的・実践的な活動を助長した。

- 9 特別支援教育推進経費

予算額	1,685	決算額	1,601
-----	-------	-----	-------

 特別支援学級設置に伴い消耗品、備品等を整備した。

目3 教育振興費

1 小学校教育振興経費

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費

章	5	節	2	施策	9
---	---	---	---	----	---

予算額	33,820	決算額	32,658
-----	--------	-----	--------

経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学に必要な費用を援助した。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
対象児童数	549 人	551 人	578 人
決 算 額	32,658 千円	32,294 千円	32,851 千円

(2) 特殊教育就学奨励費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	1,052	決算額	795
-----	-------	-----	-----

特別支援学級に就学している児童の保護者に対して経済的な負担を軽減するため、必要な費用を援助した。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
対象児童数	30 人	32 人	33 人
決 算 額	795 千円	750 千円	712 千円

項3 中学校費

主要データ

① 中学生数等の推移

区 分	平成19年	平成18年	平成17年	平成12年
中 学 生 数	1,397 人	1,396 人	1,373 人	1,672 人
中 学 校 数	5 校	5 校	5 校	6 校
学 級 数	51 学級	52 学級	47 学級	57 学級
うち特殊学級数	9 学級	7 学級	6 学級	4 学級

目1 学校管理費

1 文具教材実験実習等消耗品費

試験管・鉄・銅・エタノール等を購入。

予算額	10,948	決算額	9,492
-----	--------	-----	-------

2 図書購入費

予算額	3,500	決算額	3,179
-----	-------	-----	-------

平成19年度購入冊数	平成19年度末蔵書数
1,827冊	34,162冊

3 教材等備品購入費

教材DVD・三線・マット等を購入。

予算額	5,400	決算額	4,854
-----	-------	-----	-------

4 行政区域外就学委託料

登別市美園町6丁目12番地以北に居住している生徒について、室蘭市との協定により
室蘭市立東明中学校への就学を認めている。

対象生徒 4名

予算額	822	決算額	540
-----	-----	-----	-----

5 燃料費・光熱水費

燃 料 費 ・ 灯 油	167,927ℓ	16,025,111円
・プロパンガス	225.3m ³	272,732円
光熱水費 ・ 電 灯 料	545,847kw	11,312,863円
・上下水道料	16,679m ³	3,762,561円

予算額	34,555	決算額	31,374
-----	--------	-----	--------

6 特別活動推進経費

学校の実態や生徒の発達段階などを考慮し、生徒会活動・部活動による自主的・実践的な活動を助長した。

予算額	2,650	決算額	2,394
-----	-------	-----	-------

7 特別支援教育推進経費

特別支援学級設置に伴い消耗品、備品等を整備した。

予算額	615	決算額	607
-----	-----	-----	-----

8	中学校体育連盟助成金	予算額	1,460	決算額	1,460
体育の振興とスポーツを通しての中学校間の交流・親睦を深めるため、中学校体育連盟に助成した。					

目2 施設管理費

1	登別中学校暖房設備整備事業費	予算額	12,936	決算額	12,936
事業の概要 教室棟及び特別管理棟のFFストーブ計33台を更新した。 便所パネルヒーター4台を更新した。					

① 予算額及び決算額の状況 (単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	減収補てん債	
当初予算額	13,500	8,800		4,700
決 算 額	12,936	8,100	2,700	2,136

目3 教育振興費

1	中学校教育振興経費	予算額	31,010	決算額	30,522
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費					
章	5	節	2	施策	9

経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を援助した。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
対象生徒数	331 人	322 人	268 人
決 算 額	30,522 千円	30,521 千円	27,146 千円

(2) 特殊教育就学奨励費					
章	5	節	2	施策	2
予算額	450	決算額	181		

特別支援学級に就学している生徒の保護者に対して経済的な負担を軽減するため、必要な費用を援助した。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
対象生徒数	4 人	6 人	9 人
決 算 額	181 千円	313 千円	514 千円

項4 社会教育費

目1 社会教育総務費

1 市民生涯学習推進講座経費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

生涯学習を推進するため、高齢者や婦人を対象とした学習機会の提供や、各幼稚園、小学校を拠点にした学習、市内団体・サークルを対象とした自主的な学習会の支援を行った。

(1) ときめき大学経費

予算額	1,869	決算額	1,635
-----	-------	-----	-------

登別市ときめき大学

教養課程

8講座 延1,715人(学生数358人)

内容 講演3回、世代間交流、芸術鑑賞

専修課程

6グループ 構成員150人

内容 新聞、ハーモニカ、すこやかレクリエーション、郷土史、せんべい焼き、フラダンス

※ 平成19年度より受益者負担(1,000円)を徴収することとした。

(2) 婦人短期大学経費

予算額	369	決算額	332
-----	-----	-----	-----

登別市婦人短期大学

23講座 延1,194人(学生数159人)

教養コース 8回

選択コース 暮らしの賢者コース5回、のぼりべつ物知りコース5回、はつらつ元気コース5回

※ 平成19年度より受益者負担(1,000円)を徴収することとした。

(3) 家庭教育学級経費

予算額	352	決算額	318
-----	-----	-----	-----

49講座 延1,548人(12学級)

内容 子育て、家庭のあり方、子ども理解、全体学習会、作品展

(4) 市民マイブランチ講座経費

予算額	200	決算額	135
-----	-----	-----	-----

27講座 参加者数 616人

内容 調理実習、英会話、絵本読み聞かせ等

2 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団運営補助金

予算額	14,399	決算額	12,497
-----	--------	-----	--------

登別市の文化・スポーツの振興を図るため、(財)登別市文化・スポーツ振興財団の管理運営経費に対し助成した。

事務局管理経費 事務局人件費、役員報酬、消耗品、車両リース等

3 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団事業補助金

予算額	4,037	決算額	4,037
-----	-------	-----	-------

登別市の文化・スポーツの振興を図るため、(財)登別市文化・スポーツ振興財団の文化・スポーツ振興事業に対し助成した。

○文化振興事業	文化教室開催事業	8事業(ヨガ教室等)
	芸術鑑賞事業	2事業(道新ジュニアクラシック等)
	共催事業	3事業(市民文化祭等)
○スポーツ振興事業	スポーツ教室開催事業	11事業(初心者テニス教室等)
	スポーツ大会開催事業	3事業(市民キンボール大会等)
	共催事業	2事業(市民ゲートボール大会等)

4 PTA連合会助成金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	300	決算額	300
-----	-----	-----	-----

子どもたちのたくましく豊かな成長を願って活動するPTA連合会に助成した。

事業内容 教育委員会との懇話会、研究大会、母親研修会、広報紙の発行

目2 婦人研修施設費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 婦人研修の家整備委託料

予算額	3,000	決算額	2,956
-----	-------	-----	-------

老朽化等により床面や外壁などの整備が必要な婦人研修の家について、町内会等に委託し整備した。

整備件数 4件

目4 図書館費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

主要データ

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
購入図書冊数	6,977	6,065	6,938
蔵書冊数	142,339	138,050	135,176
貸出登録者数	16,813	15,552	13,623
貸出冊数	198,843	213,040	199,602
本館	131,014	144,712	137,571
移動図書館車	26,937	26,939	23,014
鷺別配本所	25,287	24,346	23,951
登別配本所	2,424	3,290	3,368
登別温泉配本所	1,107	1,337	1,069
地域情報センター	2,392	3,115	2,931
団体貸出	9,682	9,301	7,698
相互貸借冊数	3,073	3,489	2,989
市民1人当貸出冊数	2.69	3.98	3.72

1 図書購入費

予算額	10,432	決算額	10,432
-----	--------	-----	--------

2 雑誌・新聞等購入費	予算額	843	決算額	843
-------------	-----	-----	-----	-----

3 移動図書館車運行業務委託料	予算額	2,966	決算額	2,966
-----------------	-----	-------	-----	-------

平成18年度から、移動図書館車の運行業務を民間委託し、巡回サービスの向上を図った。

目5 青少年対策費

章	5	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

主要データ

	平成19年度	平成18年度	平成17年度
補導件数	692 件	880 件	1,037 件

1 成人祭経費	予算額	523	決算額	487
---------	-----	-----	-----	-----

開催日 平成20年1月13日
 場 所 登別マリンパーク ニクス(イルカショープール)
 参加者数 417人

2 少年の主張大会経費	予算額	47	決算額	46
-------------	-----	----	-----	----

少年が日常生活の中で体験したことや日ごろから考えていることなどを広く発表することにより、広く市民からの理解を求めるとともに、同世代の少年の意識高揚を図った。

開催日 平成19年6月5日
 場 所 鷺別中学校
 発表者数 12人(各中学校2人)

3 子ども会活動振興助成金	予算額	830	決算額	830
---------------	-----	-----	-----	-----

登別市子ども会育成連絡協議会(43団体:7地区)の事業を助成することにより、青少年の健全育成を図った。

事業内容 こいのぼりマラソン大会、かるた大会、リーダー研修会
 広報「登子連」配布など

目6 郷土資料館費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 郷土資料館運営管理経費	予算額	2,457	決算額	2,357
---------------	-----	-------	-----	-------

	平成19年度	平成18年度	平成17年度
入館者数	3,163 人	3,540 人	2,769 人

目7 文化振興費

1 三市合同文化事業負担金

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

登別・室蘭・伊達三市により文化事業を効果的に展開し、地域文化の向上と文化ネットワークの形成を図った。

開催日 平成20年2月10日 開催場所 だて歴史の杜カルチャーセンター
 入場者数 876人 内 容 藝大フィルハーモニア

2 中学校音楽祭経費

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	296	決算額	239
-----	-----	-----	-----

市内の中学校の教師により構成された実行委員会が主体となり、音楽祭を開催した。

開催日 10月10日 参加校 5校

3 文化伝承館運営管理経費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	226	決算額	209
-----	-----	-----	-----

郷土の歴史や文化に関する講習会、研究会、体験学習等を実施した。

入館者数 3,163人

4 文化振興助成金

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	800	決算額	800
-----	-----	-----	-----

地域に根ざした個性豊かな文化を育むため、登別市文化協会に助成金を交付し、文化協会及び各文化団体の自主的な文化活動の支援に努めた。

登別市文化協会加盟状況 35団体 約2,000人

5 児童生徒文化振興助成金

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	500	決算額	393
-----	-----	-----	-----

市内の小中学校、高校に在学する児童生徒の文化活動を支援し、全道・全国大会に出場する際の経費の一部を助成した。

助成団体 全国:登別明日中等教育学校(囲碁)

全道:緑陽中学校(吹奏楽)、幌別中学校(吹奏楽:2回)

登別中学校(吹奏楽:2回)、登別大谷高等学校(書道)

助成件数 7件 125人 (全国大会1件 2人、北海道大会6件 123人)

6 のぼりべつ文化交流館開設経費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	4,000	決算額	3,983
-----	-------	-----	-------

平成19年6月に開設したのぼりべつ文化交流館に係る展示用備品等を購入した。

購入備品等 椅子(72脚)、展示パネル(6台)、有孔パネル(20枚)
 机(50台)、チェアポーター(2台)等

7 のぼりべつ文化交流館運営管理経費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	6,418	決算額	4,528
-----	-------	-----	-------

市民の郷土の歴史に対する理解を深めるため、埋蔵文化財に関する展示や説明、体験学習等を実施した。また、文化団体による絵画等の展示を行い、文化活動の向上を図った。

来館者数 1,823人(展示849人・貸館974人)

事業内容 体験学習(まが玉をつくろう!!、縄の模様であそぼう!!、縄文土器をつくろう!!など6事業)
展示(埋蔵文化財の展示、文化団体による絵画・書道展など)

目8 自然体験学習施設費

章	2	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 ネイチャーセンター運営管理経費

ネイチャーセンター来館者の推移

	平成19年度	平成18年度	平成17年度
来館者数	27,424 人	19,728 人	18,551 人

(1) 運営管理経費

予算額	3,047	決算額	2,654
-----	-------	-----	-------

(2) 業務運営委託料

予算額	35,678	決算額	35,678
-----	--------	-----	--------

平成19年度からNPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶが指定管理者として運営管理を行っている。

(主な事業)

- ・こうざんながぐつレンジャー(参加者 524人) ・もりのようちえん(参加者 888人)
- ・指導者養成講座(参加者 11人) ・GWスペシャルウィーク(参加者 844人)
- ・夏休みスペシャルウィーク(参加者 809人) ・冬休みスペシャルウィーク(参加者 525人)
- ・冬まつり(参加者 170人)

項5 保健体育費

目1 保健体育総務費

1 体育指導委員会経費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	882	決算額	587
-----	-----	-----	-----

スポーツ団体に対する指導や大会開催に対する支援のほか、体育指導委員を研修会等に参加させる等、資質の向上に努めた。

体育振興事業 市内スポーツ団体への指導

登別市体育指導委員会 委員数15人

事業内容 ・市民ラジオ体操会 ・各種研修会への参加 等

2 学校開放事業費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	4,470	決算額	3,893
-----	-------	-----	-------

スポーツを通じて市民の健康増進と交流を図るため、小中学校の体育館を開放した。

屋内体育館

開放校	10校
開放期間	平成19年4月10日～平成20年3月28日(土・日曜日、祝日等を除く)
利用団体	延 2, 249団体
利用者数	延32, 336人

3 生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成経費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	427	決算額	285
-----	-----	-----	-----

生涯スポーツの振興と健康増進を図った。

市民ラジオ体操会

4 三市スポーツ大会事業費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	274	決算額	226
-----	-----	-----	-----

スポーツ活動を通じて技術の向上及び登別・室蘭・伊達三市の児童生徒の交流を図った。

陸上競技大会(夏季)

開催日 平成19年8月7日 場所 室蘭市入江陸上競技場

参加者数 登別市 104人

雪合戦大会(冬季)

開催日 平成20年2月4日 場所 ふおれすと鉱山

参加者数 登別市 22人

5 体育協会助成金

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	800	決算額	800
-----	-----	-----	-----

市内におけるスポーツの底辺拡充と競技力の向上のため、登別市体育協会に助成金を交付した。

加盟団体 21団体 4, 614名

事業内容 ・加盟団体事業への支援 ・指導者の育成強化 ・表彰
 ・胆振管内スポーツフェスタへの参加 ・スポーツ交流の促進
 ・賛助会員の登録促進 ・関係団体事業の協賛 等

6 スポーツ少年団育成助成金

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	500	決算額	500
-----	-----	-----	-----

青少年の心とからだの健全育成、仲間との連帯感を養うため、登別市スポーツ少年団本部に助成し、加盟団体の育成を図った。

加盟団体 21団体 367人

事業内容 ・スポーツ少年団育成 ・リーダー養成 ・地域交流
 ・競技別交流会の参加 ・単位団体事業助成
 ・姉妹都市との交流推進 等

7 児童生徒スポーツ振興助成金

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	2,400	決算額	1,624
-----	-------	-----	-------

市内の小・中・高校に在籍する児童・生徒及び市内に住所を有するスポーツ団体を対象に全道及び全国大会に参加する経費の一部を助成した。

助成件数 全国大会 8件 12人 北海道大会 62件 474人

8 姉妹都市スポーツ交流事業助成金

章	6	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	450	決算額	450
-----	-----	-----	-----

青少年の健全育成とスポーツ振興を図るため、姉妹都市とスポーツ交流を図った。

事業内容

武道大会

開催日 7月28日・29日 場所 登別大谷高等学校

参加者 登別市 52人(選手36人、役員16人)

07姉妹都市国際親善少年水泳大会

開催日 9月15日～17日 場所 スパッシュランドしろいし(宮城県白石市)

参加者 交流団 29人(選手21人、役員8人)

目2 体育施設費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 岡志別の森運動公園等運営管理経費

予算額	12,832	決算額	12,673
-----	--------	-----	--------

平成18年度から北海道曹達(株)幌別工場を指定管理者とし、運営管理を行っている。

指定管理者委託料 10,800千円(川上公園Bゾーンの管理委託含む)

敷地借上料 2,001千円

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
利用者数	37,937人	34,318人	37,822人
野球場	5,551人	3,859人	4,540人
テニスコート	8,099人	8,278人	7,742人
パークゴルフ	24,287人	22,181人	25,540人

2 陸上競技場整備事業費

予算額	2,489	決算額	2,489
-----	-------	-----	-------

公認グラウンドの更新のため、グラウンド内の整備を行った。

目3 青少年会館費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 青少年会館運営管理経費

予算額	18,680	決算額	18,036
-----	--------	-----	--------

青少年会館(市内4か所)を、市民のスポーツの地区拠点として活用を図った。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
利用者数	52,549人	53,768人	53,121人

目4 市民プール費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 市民プール運営管理経費

予算額	51,021	決算額	50,836
-----	--------	-----	--------

市民の幅広いニーズに対応して、公認競技用プールとしての機能、アクアスポーツを普及するための機能及び水の効能を生かした健康増進機能を確保することにより、市民の健康増進と余暇の充実を図った。なお、平成18年度から(財)登別市文化・スポーツ振興財団を指定管理者とし、運営管理を行っている。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
利用者数	114,219 人	117,792 人	118,726 人

2 市民プールバスパック業務委託料

予算額	79	決算額	26
-----	----	-----	----

登別地区、温泉地区、鷺別地区等遠方の利用者増を図るため、バス会社と協議の上入館料とバス料金を組み合わせたバスパックを実施した。

バスパック販売枚数 172枚